

(様式1)

令和4年 7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選定手順の内容
6月 1日（木）	・ 令和5年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。
6月 2日（金）	・ 校長は、校内における令和5年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「令和5年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月 2日（金）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月 7日（火）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。 ・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。
6月 8日（水）～	・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。
6月21日（火）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月 1日（金）	・ 選定委員会を開催し、令和5年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。
7月 4日（月）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和5年度使用教科用図書申請書を作成する。
7月15日（金）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和5年度使用教科用図書申請書を提出する。

令和4年 7月 15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

昭和60年(1985年)に設置された普通科の全日制高校で(体育コースは平成2年度に設置)、「主体的に学び続け、果敢に挑戦する生徒の育成」を教育目標に掲げ、「全ての教職員が一致協力し、生徒一人ひとりの未来を切り拓く力を引き出し、グローバル化する社会の中で活躍できる人材を育成する学校」「教育活動のあらゆる場面で規範意識を高めるとともに、生徒の自己指導能力を育成する学校」「生徒が誇りをもち、活力に満ち溢れ、地域から信頼される学校」をめざす学校像とし、「習得した知識・技能を活用し、主体的に学び続ける」「感情をコントロールし、他者の立場で物事を考える」「地域や社会で多様な考えを理解し、他者と協働して課題を解決できる」「進路実現に向け、見通しをもって計画的に行動し、果敢に挑戦する」生徒を育成することを目的に、学力向上、競技力向上に積極的に取り組み、勉学と部活動の両立を目指した教育活動を実践している。体育コースを中心とした部活動では、毎年全国大会へ多数出場、日本代表選手を輩出するなど、めざましい活躍をしている。

2 生徒の実態

生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の30～40%が国公立大学を志望し、40～50%程度が私立大学・短期大学を志望している。最終結果においても、就職する生徒は例年10名程度であり、大部分の生徒が進学を実現している。生徒の学力層は幅広く、基礎・基本の定着に向けて、きめ細やかな指導が必要である。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもたせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その1)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び			言語活動
1	国語	現代の国語		183 第一	現国 713	高等学校 現代の国語	○	○	○	◎	○	選定	生徒が主体的に話し合ったり伝え合ったりする活動に取り組むことができるよう、表現力を重視した「言語活動」を設けている。
				183 第一	現国 714	高等学校 精選現代の国語							
1	国語	言語文化		183 第一	言文 713	高等学校 言語文化	○	○	○	◎	○	選定	生徒が主体的に話し合ったり伝え合ったりする言語活動に取り組むことができるよう、本文を学習して得た知識や関連する事柄についての課題を示した「活動の手引き」を設けている。
				183 第一	言文 714	高等学校 精選言語文化							
2	国語	論理国語	新規	2 東書	論国 702	精選論理国語	○	○	○	◎	○	選定	生徒が話し合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、伝え合う力を重視した「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	論国 703	精選 論理国語							
2	国語	古典探究	新規	50 大修館	古探 706	古典探究 古文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「古文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 704	精選 古典探究 古文編							
2	国語	古典探究	新規	50 大修館	古探 707	古典探究 漢文編	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「漢文の窓」や「豆知識」を設けて単元や教材の内容に関連したコラムや情報を掲載している。
				15 三省堂	古探 705	精選 古典探究 漢文編							
2	国語	文学国語	新規	2 東書	文国 701	文学国語	○	○	○	◎	○	選定	生徒が読み取ったことを伝え合ったり書いたものを読み合ったりする活動に取り組むことができるよう、学習の手引きに「言語活動」を設けている。
				15 三省堂	文国 702	精選 文学国語							

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その2)

学年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
3	国語	国語表現		183 第一	国表 308	高等学校 国語表現 改訂版	○	○	○	◎	○	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、教材の内容を深める「学習」や、具体的な表現活動の場面を設定した「実践課題」を設けている。(体育コース)
				17 教出	国表 306	国語表現 改訂版				○		
③	国語	国語演習		183 第一	国総 360	高等学校 国語総合 改訂版	○	○	○	◎	○	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、討論や説明文の作成、創作等の表現についてまとめた「表現の実現」を設けている。
				50 大修館	古B 341	精選古典B 改訂版	◎	○	○	○		
③	国語	現代文B		2 東書	現B 322	精選現代文B	○	○		◎	○	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、各教材末に「表現と言語活動」を設けている。また、「言語活動編」を設け、詳しく解説している。
				2 東書	地総 701	地理総合	◎	○	○	○		
2	地理歴史	地理総合	新規	46 帝国	地総 703	高等学校 新地理総合	○	○	○	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習への動機付けを目的とした「WARM UP」を章の冒頭に設けている。
				130 二宮	地図 705	詳解現代地図 最新版	◎	○	○	○		
2	地理歴史	地理総合	新規	46 帝国	地図 702	新詳高等地図	○	○	○	○	○	生徒の興味・関心を高めることができるよう、地域固有の問題を考察する「地図で読み解く地域」を設けている。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	地理歴史	歴史総合		81 山川	歴総 708	現代の歴史総合 みえる・読みとく・考える	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、絵や写真、文書等を多数掲載するとともに、それぞれに問いを設けている。
							○	○	○	○		
2	地理歴史	日本史 探究	新規	183 第一	日探 707	高等学校 日本史探究	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、人物を紹介する「注目人」、世相や人々の生活のようすなどを紹介する「エピソード」を設けている。
							○	○	○	○		
2	地理歴史	世界史 探究	新規	81 山川	世探 704	詳説世界史	○	○	◎	○	選定	学習内容を明確にし見直しを持って学習に取り組むことができるよう、各部の最初に「第○部を学ぶ前に」、最後に「まとめ」を掲載している。
							○	○	○	○		
3	地理歴史	世界史B		81 山川	世B 310	詳説世界史 改訂版	◎	◎	○	○	選定	生徒がさまざまな時代の流れを理解し、主体的に学習できるように、各章の冒頭で学習する内容の概論を記述している。 (体育コース)
							○	○	○	○		
③	地理歴史	世界史B 演習		81 山川	世B 310	詳説世界史 改訂版	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「主題学習」を設けている。
③	地理歴史	日本史B 演習		81 山川	日B 309	詳説日本史 改訂版	◎	◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「歴史へのアプローチ」を設けている。

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
						基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
③	地理歴史	地理B 演習	46 帝国	地B 304	新詳地理B		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連のあるテーマをまとめた「ブラスα」を適宜掲載している。
③	地理歴史	地理B 演習	130 二宮	地図 311	詳解現代地図		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
2	公民	公共	183 第一	公共 710	高等学校 公共		◎	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各項目の学習課題を明確にし、学習内容を概観する特集ページ「スタディマップ」を適宜設けている。
						2 東書	公共 701				
3	公民	倫理	183 第一	倫理 310	高等学校 改訂版 倫理		○	◎	○	選定	生徒が主体的に課題解決的な学習に取り組むことができるよう、章で学習した内容を探究するための「学習を深めよう」や「課題を探究しよう」を適宜設けている。
						35 清水	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版			
3	公民	政治・経済	183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済		○	◎	○	選定	生徒が主体的に課題解決的な学習に取り組むことができるよう、現代社会の諸課題を取り上げた「探究課題例」を適宜設けている。
						2 東書	政経 311	政治・経済			
1	数学	数学I	104 数研	数I 713	高等学校 数学I		○	◎	○	選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、脚注・脚注に計算過程や補足説明を入れている。
						61 啓林館	数I 709	数学I			

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その5)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び言語活動		
1	数学	数学 I	新規	104 数研	数 I 714	新編 数学 I	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って取り組むことができるよう、内容の理解を深めるための問題を「深める」として適宜設けている。(体育コース)
				183 第一	数 I 718 719	新編数学 I サポートブック	○	○				
2	数学	数学 II	新規	104 数研	数 II 710	高等学校 数学 II	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができよう、学習内容と関連した4つのテーマ(発見・考える・身近な事象・数学史)を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。
				104 数研	数 II 711	新編 数学 II	○	○				
3	数学	数学 II		104 数研	数 II 330	改定版 最新 数学 II	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、難易度を変化させた例題を複数設けている。(体育コース)
				183 第一	数 II 334	新編数学 II		○				
③	数学	数学 III		104 数研	数 III 323	改訂版 高等学校 数学 III	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って取り組むことができるよう、算のはじめに、内容に関係のある数学者を取り上げ、数学が発展してきた様子を学べるようにしている。
1	数学	数学 A		104 数研	数 A 713	高等学校 数学 A	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、側注・脚注に計算過程や補足説明を入れていく。
				61 啓林館	数 A 709	数学 A		○				
1	数学	数学 A	新規	104 数研	数 A 714	新編 数学 A	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を確認することができよう、各算のはじめにウォームアップを設けている。(体育コース)
				183 第一	数 A 718 719	新編数学 A サポートブック	○	○				

(様式3)

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
2	数学	数学A	新規	104 数研	数A 715	最新 数学A	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができよう、学習内容に関連した数学の話題や身近な題材を取り上げた「コラム」を適宜掲載している。(体育コース)
				183 第一	数A 718	新編数学A		○				
2	数学	数学B	新規	104 数研	数B 711	高等学校 数学B	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、筋末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数B 712	新編 数学B		○				
2	数学	数学C	新規	104 数研	数C 709	高等学校 数学C	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、筋末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数C 710	新編 数学C		○				
③	数学	数学② 演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、筋末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学③ 演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎		選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「章末問題A」と総合的な復習問題「章末問題B」に分類して構成している。
③	数学	数学④ 演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎		選定	習熟の程度に応じて学習を進めることができるよう、例題は3つに分類されており、発展的な問題には「考え方」を示している。

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その7)

学年	教科名	科目名	新編の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
1	理科	科学と人間生活		183 第一	科人 705	高等学校 科学と人間生活	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した内容と関連した興味深い話題をとり上げた「TOPIC」を適宜設けている。(体育コース)
				61 啓林館	科人 703	高等学校 科学と人間生活	○	○				
2	理科	物理基礎	新規	183 第一	物基 709	高等学校 物理基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と日常生活や科学技術との関わりを取り上げた「トピック」を適宜設けている。
				104 数研	物基 707	物理基礎	○	○				
2	理科	物理基礎	新規	2 東書	物基 702	新編物理基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項のまとめとともに反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。
				104 数研	物基 708	新編 物理基礎	○	○				
2	理科	物理	新規	183 第一	物理 709	高等学校 物理	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容と関連した科学技術を補足的に取り上げた「トピック」を適宜設けている。
				104 数研	物理 706	物理	○	○				
③	理科	物理		183 第一	物理 316	高等学校 改訂 物理	◎	○	○	選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、「節末問題」の中に基本的な問題と標準的な問題の2種類を各節のまとめとして掲載している。	
1	理科	化学基礎		104 数研	化基 710	新編 化学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容の複数を比較しながら重要事項を整理した「重要事項のまとめ」を適宜掲載している。
				2 東書	化基 702	新編化学基礎	○	○				

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び言語活動		
3	理科	化学基礎		104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高められることができるよう、単元の最初に学習事項に関わる自然現象の例や「復習」を記載している。(体育コース)
				2 実書	化基 314	改訂 新編化学基礎	○	○				
2	理科	化学	新規	104 数研	化学 707	新編 化学	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
				7 実教	化学 704	化学	○	○				
③	理科	化学		104 数研	化学 314	新編 化学	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
				104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	○	◎				
2	理科	生物基礎	新規	104 数研	生基 708	高等学校 生物基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習に入る前に生徒自身が内容に関連した資料などをもとに考える「Quest」を各章に設けている。
				7 実教	生基 703	生物基礎	○	○				
2	理科	生物	新規	104 数研	生物 704	生物	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高められることができるよう、学習内容に関連した話題を取り上げた「コラム」や科学者による研究の足跡をとり上げた「探究の歴史」を適宜設けている。
				7 実教	生物 702	生物		○	○			

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長 様
(学校教育指第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その9)

学年	教科名	科目名	新刊の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
③	理科	生物		104 数研	生物 310	改訂版 生物	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、最新の研究や話題、先人の研究やエピソードを取り上げた「参考」と「コラム」を設けている。
③	理科	生物基礎 演習		104 数研	生基 316	改訂版 生物基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項を振り返り、自然現象との関連性について考察させる「思考学習」を設けている。
2	理科	地学基礎	新規	183 第一 61 啓林館	地基 705 地基 703	高等学校 地学基礎 高等学校 地学基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の理解の定着度を単元ごとに確認する「学習のまとめ」を設けている。
							○	○				
③	理科	地学基礎 演習		61 啓林館	地基 308	地学基礎 改訂版	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項と関連した写真を多く掲載し、単元ごとに「ワンポイント」にまとめを設けている。
1	保健体育	保健		50 大修館 50 大修館	保体 701 保体 702	現代高等保健体育 新高等保健体育	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「事例」を適宜設けている。
							○	○				
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 701	現代高等保健体育	◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「事例」を適宜設けている。

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現並び 言語活動		
1	芸術	音楽I		27 教芸	音I 702	高校生の音楽I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「歌唱のポイント」で具体的な学習活動のヒントを示している。
				27 教芸	音I 703	MOUSA1	○		○			
1	芸術	美術I	新規	116 日文	美I 703	高校美術	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、色彩の仕組みを学ぶ資料として、「スリットアニメーション」や「色の錯覚」を設けている。
				38 光村	美I 701	美術1	○		○			
1	芸術	書道I		38 光村	書I 705	書I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、言葉を書きで表現することの魅力を伝える教材や言葉に着目させる教材を掲載している。
				6 教図	書I 702 703	書I 書I プライマリーブック	○		○			
3	芸術	声楽・器楽 演習		27 教芸	音III 305	Joy of Music	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習する楽曲の背景などを「memo」に掲載するとともに、学習と関連するページを示している。
				27 教芸	音II 310	MOUSA2	○		○			
3	芸術	造形表現		116 日文	工I 301	工芸I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「演習」を設けている。
				38 光村	美I 304	美術1	○		○			
3	芸術	造形表現	新規	116 日文	美I 305	高校生の美術1	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、原寸大で作品を掲載するページを設定し、作者の表現の工夫を分かりやすく示している。(体育コース)
				38 光村	美I 304	美術1	○		○			

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	新規の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現配		
3	芸術	書道演習		2 東書	書 I 305	書道 I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高められることができるよう、学習のポイントを整理するための写真を多数掲載している。(体育コース)
				38 光村	書 I 308	書 I	○					
3	芸術	書道演習		2 東書	書 I 305	書道 I	◎	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高められることができるよう、学習のポイントを整理するための写真を多数掲載している。
				38 光村	書 I 308	書 I	○					
1	外国語	英語コミュニケーション I	新規	15 三省堂	C I 708	MY WAY English Communication I	○	○	○	◎	選定	言語活動を通して生徒の英語発信力を高められることができるよう、人や物を紹介したり意見を伝えることができる「Activity Corner」を各課に設定している。
				2 東書	C I 702	Power On English Communication I	○					
2	外国語	英語コミュニケーション II	新規	2 東書	C II 702	Power On English Communication II	○	○	○	◎	選定	本文で学習した内容を踏まえ、言語活動を通して生徒の英語発信力を統合的に高められることができるよう、各課に「Action」を設定している。
				61 啓林館	C II 714	LANDMARK Fit English Communication II						
3	外国語	コミュニケーション英語 III		17 教出	コIII 331	NEW ONE WORLD Communication III Revised Edition	○	○	○	◎	選定	本文で学習した内容を踏まえ、言語活動を通して発信力を高められることができるよう、各課に「Review」や「Express Yourself」を設定している。
				15 三省堂	コIII 330	MY WAY English Communication III New Edition	○					
1	外国語	論理・表現 I	新規	231 いっぴな	論 I 717	be English Logic and Expression I Clear	○		○	◎	選定	基本的な言語材料を理解した上で、言語活動を通して発信力を高められることができるよう、各課に「ACTIVE LEARNING」を設定している。
				61 啓林館	論 I 709	Vision Quest English Logic and Expression I Standard						

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和4年7月15日

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その12)

学年	教科名	科目名	新刊の選定	発行者の番号、略称	教科書の記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等		
2	外国語	論理・表現 II	新規	231 いっいずな	論 II 715	Harmony English Logic and Expression II	○	○	○	○	◎	「書くこと」や「話すこと」の言語活動を通して生徒が意見を伝えたりやりとりをしたりすることができるよう、各課に「Active Learning」を設けている。
							○	○	○	○	○	
③	外国語	英語表現 II		212 桐原	英 II 334	EMPOWER English Expression II Essential Course	○	○	○	○	◎	「話すこと」から「書く活動」につながる言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「Your Turn」を設定している。
③	外国語	英語一般		17 教出	コ II 334	NEW ONE WORLD Communication II Revised Edition	○				◎	生徒が意見を述べたりやりとりをしたりする言語活動に取り組みることができるよう、「Function in Use」を設けている。
1	家庭	家庭基礎	新規	2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造	◎	○	○	○	◎	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。
							○	○	○	○		
2	家庭	家庭基礎	新規	2 東書	家基 701	家庭基礎 自立・共生・創造	◎	○	○	○	◎	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、各章末に、学習内容と関連する職業に就いている人の生き方を紹介した「私のキャリア」を掲載している。(体育コース)
							○	○	○	○		
3	家庭	フードデザイン		6 教図	家庭 312	フードデザイン cooking&arrangement	◎	○	○	○	◎	生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、実習のカラー写真、イラストなどを多数掲載している。
							○	○	○	○		
3	家庭	フードデザイン		7 実教	家庭 313	フードデザイン 新訂版	○	○	○	○	◎	

(様式3)

令和4年7月15日

広島市教育長 様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その13)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、階称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価				選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
3	家庭	保育・福祉		6	家庭 304	子どもの発達と保育 育つ・ 育てる・育ち合う	○	○	◎		選定	子どもの姿や生活が視覚的に分かりやすく理解できるよう、写真やイラストを多数掲載している。
				7	家庭 311	子どもの発達と保育 新訂版		○	○			
1	情報	情報 I		183	情 I 713	高等学校 情報 I	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って内容に取り組み、学習の目標を示した「GOAL」、「情報」に関する豆知識を示した「ワンポイント」を適宜設けている。
				7	情 I 705	最新情報 I	○	○				

(様式4)

広島市立沼田高等学校令和5年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立沼田高等学校令和5年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
 - (2) 保護者代表・学校運営協議会委員（代表可）・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
 - 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立沼田高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和4年 6月 7日から施行する。